

平成22年度補正予算の概要について (専決処分)

平成23年3月23日
(単位：千円)

一 予算規模

一般会計

補正額 120,000

補正後の規模 666,477,870

前年度2月補正後予算との対比 13,425,305
(2.0%減)

《補正予算の財源》

一般財源 120,000

地方交付税 120,000

二 補正予算の内容

今回の補正予算は、東北地方太平洋沖地震の発生に伴う、被災地支援等に係る経費について計上した。

一般会計

被災地支援諸費 120,000

被災地支援

-) 現地活動支援 4,079千円
 - ・医療救護班 3チーム×4日(1チーム3~4名:医師、看護師等)
 - ・警察活動 現地への資材運搬等
 -) 救援物資支援 3,449千円
 - 県民から受け付けた救援物資の輸送等
 -) 救援物資支援(食糧) 60,803千円
 - ・おにぎり 256,000個
 - ・パン 120,000個
 - ・精米 約90トン

被災者受入支援

-) 被災者受入 43,682千円
 - 民間宿泊施設や市町村有施設での被災者受入れ支援(約3,700人分)
 -) 県営住宅修繕 3,892千円
 - 被災者受入れのための空き家修繕(14戸分)

その他

)サーベイメータ(放射線測定器)の整備 4,095 千円

被曝検査に必要な機器を整備(購入10台、修繕3台)

- ・配置先 大館、秋田中央、由利、横手の保健所各2台、
その他の保健所各1台、健康推進課1台

現在、大館、由利、横手の各保健所には、借り上げにより
各1台を配置(秋田市保健所にも1台配置)

【参 考】

予備費の充用

84,572

3月23日(専決処分日)までの被災地支援等に係る経費については、
予備費を充用。

被災地支援

)現地活動支援 11,690 千円

- ・D M A T 13チーム×3日(1チーム5名:医師、看護師、薬剤師等)

Disaster Medical Assistance Teamの略。急性期(おおむね
48時間以内)に活動できる機動性を持った、専門的な訓練を
受けた医療チーム。

- ・医療救護班 5チーム×4日(1チーム3~4名:医師、看護師等)
- ・警察活動 現地への資材運搬等

)救援物資支援 30,800 千円

- ・県民からの支援物資 毛布、下着等
- ・県購入支援物資 下着、マスク、消毒液、テント等

)救援物資支援(食糧) 39,200 千円

- ・おにぎり 249,290 個
- ・パ ン 61,000 個
- ・そ の 他 精米約35トン、レトルト食品等

被災者受入支援

)被災者受入(432人分) 2,882 千円

充用後予備費残高 26,650 千円